

2020年度（令和2年度）

## 事業報告・決算書

一般財団法人備後地域地場産業振興センター

〒721-0974 広島県福山市東深津町三丁目2番13号

TEL084-924-4510・FAX084-924-4665

# 2020年度（令和2年度）事業報告

## I 事業

### 1 福山市ものづくり交流館指定管理事業（福山市からの指定管理事業2020年8月まで）

福山市ものづくり交流館は、ものづくりを通じて、ものづくり活動等の振興及び市民交流を促進することを目的に設置され、2014年（平成26年）7月より当センターが指定管理事業を受託し運営を行ってきたが、2020年（令和2年）8月30日エフピコリム閉店に伴い閉館となった。

当交流館の管理にあたっては、市民・団体・企業等が、会議や事業活動の発表、展示会に利用できるコンベンション機能や創業支援のほか、多様な世代向けのものづくり講座等を通じて、ものづくりへの理解と情報発信を行う場とした。

また、福山地域のものづくり企業を支援するとともに、駅前の集客施設という立地条件を活かし、市民が交流しやすく、大学や企業とも連携しやすい施設、さらには、まちづくりに関する市民等の活動拠点として、活用されるよう努めた。

#### （1）ものづくり工房の利用

ものづくり工房には、工房・工作機械室や講義室があり、「企業等がものづくり体験を市民へ提供する場」「市民が自らものづくりを楽しむ場」として、利用いただいた。

利用件数 37件 231人

#### （2）ものづくり企業支援事業

「デザインでものづくりをつなぐ」をテーマに、経営や商品開発等に関する課題を明らかにし、専門家を交えて解決方法を学ぶ「デザインセッション」を備後デザインサロンと共催で取り組み、ものづくりとデザインの関係性について問題意識を高め、課題解決策を議論した。なお、午後から予定していたデザインセミナーは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

#### ア 備後デザインサロン10周年記念イベント

「デザインが変えるモノづくり」

(ア) 開催日 2020年（令和2年）8月22日（土）

(イ) 主催 備後デザインサロン

(ウ) 参加者 23人

#### （3）ものづくり市民啓発事業

多くの市民にもものづくりの楽しさを体験し学んでいただくために、ものづくり講師等による講座を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、Zoomを使ったオンライン講座に代えて開催した。

#### ア ものづくり工房講座

講座内容	講師	回数	延参加数
樹脂粘土でミニチュア	出原芳恵	1	10
パッチワーク	三宅慶子	2	28
ハーバリウム	虫明房枝	1	13
計		4	51

## イ 企業等との連携事業

内 容	連携先	開催日	延参加数
組み木ボランティア	木楽会	7/18, 8/1	10

### (4) ものづくりギャラリーの展示運営

ものづくりギャラリーには常設展示と企画展示のコーナーがあり、伝統のものづくり産業と市を代表する先端のものづくり産業を展示紹介し、当地域のものづくりの周知と啓発を図った。

ア 常設展示 福山琴, 備後畳表, 松永下駄, 備後緋, 軻保命酒

イ 企画展示 (株)サンエス, (株)シーケイエス・チューキ, (有)中村金襴工場, 早川ゴム(株)

### (5) 福山市にゆかりのある工業デザイナー「榮久庵憲司」の作品展示

榮久庵憲司さんのデザイン実績と福山市とのゆかりなどを紹介する展示コーナーを設け、見学者にもものづくりとデザインへの興味を深めていただいた。

### (6) 会場の使用許可

福山市ものづくり交流館への集客とリムふくやま全体の賑わいを創出することを目的とし、市民ギャラリー、セミナールーム、ミーティングルーム、スタジオ(9階)の使用許可を行った。〔会場使用状況 別紙1〕

### (7) インキュベーションルームの入居者の継続使用許可

福山市内で新たに創業をしようとするものを支援するためのインキュベーションルーム3室の入居者の継続使用を許可した。

### (8) 交流館の周知, 利用促進

ア リーフレットの配布

イ 福山市広報, ホームページ, フェイスブック, 新聞, ラジオ等による情報発信

## 2 ものづくり啓発事業(福山市からの受託事業 2020年9月から)

福山市ものづくり交流館事業を再編し、備後地域地場産業振興センターにもものづくり工房を移設・整備し、11月14日より一般利用を開始するとともに、ものづくり啓発事業を実施した。

コロナ禍でもあり、少人数による子ども・若年層を主な対象としたものづくり体験等を通じて職業観の醸成につなげる工房講座に取り組んだ。

### (1) ものづくり工房の利用

新たに整備したものづくり工房の工房・工作機械室を「企業等がものづくり体験を市民へ提供する場」、「市民が自らものづくりを楽しむ場」として利用いただいた。

利用件数 14件 339人

### (2) ものづくり啓発事業

子ども・若年層を主な対象としてものづくりの楽しさを体験し学んでいただくための講座を開催した。

講座内容	講師	回数	延参加数
親子でドローン体験教室	隈部健一郎	20	101
野菜スタンプでエコバッグを作ろう	岩瀬商店(株)ソメラボ	2	26
ばらと和柄のミニ畳を作ろう	ばらグッズふくやま フレンズ	1	20
計		23	147

(3) ものづくり工房の周知, 利用促進

福山市広報, ホームページ, フェイスブック, 新聞, ラジオ等による情報発信

3 人材養成事業

福山市・県立広島大学との連携により, 備後地域の次世代を担う経営人材・ビジネスリーダーの養成を目的とした連続講座を, 当センター主催で受講申込者18名により開催した。午前の講義と午後のプロジェクト編を1日とする計10日間のプログラムを, 新型コロナ感染拡大防止のため, オンライン開催を組み合わせ実施した。

また県立広島大学より, 備後圏域中小企業教育ニーズ把握にかかる調査業務を受託し, アンケート調査を実施した。

(1) 備後地域次世代ビジネスリーダー養成講座の開催

ア 第1回備後地域次世代ビジネスリーダー養成講座

- (ア) 開催日 2020年(令和2年)10月11日(日)
- (イ) 場所 福山商工会議所 101会議所
- (ウ) 講義テーマ ビジネス環境の変化とこれからの経営戦略
- (エ) 講師 元マッキンゼー・アンド・カンパニーシニアパートナー 山梨 広一
- (オ) プロジェクト編取組テーマ 激変するビジネス環境の未来を考える(コロナ前・コロナ後・ウィズコロナ)
- (カ) 参加者 18人

イ 第2回備後地域次世代ビジネスリーダー養成講座

- (ア) 開催日 2020年(令和2年)11月1日(日)
- (イ) 場所 まなびの館ローズコム 中会議室
- (ウ) 講義テーマ これからの企業経営とイノベーション
- (エ) 講師 大阪市立大学大学院経営学研究科 教授 山田 仁一郎
- (オ) プロジェクト編取組テーマ イノベーション・ワークを実践する
- (カ) 参加者 17人

ウ 第3回備後地域次世代ビジネスリーダー養成講座

- (ア) 開催日 2020年(令和2年)11月29日(日)
- (イ) 場所 まなびの館ローズコム 中会議室
- (ウ) 講義テーマ IOT情報技術とシステム管理
- (エ) 講師 県立広島大学大学院経営管理研究科 准教授 土本 康生
- (オ) プロジェクト編取組テーマ ビジネスにおいてITとデータを活用する
- (カ) 参加者 15人

エ 第4回備後地域次世代ビジネスリーダー養成講座

- (ア) 開催日 2020年(令和2年)12月13日(日)

- (イ) 場 所 まなびの館ローズコム 中会議室
- (ウ) 講 義 テ ー マ マーケティングの基礎と中小企業における論点
- (エ) 講 師 県立広島大学大学院経営管理研究科 専攻長/教授 江戸 克栄
- (オ) プロジェクト編取組テーマ 中小企業×スタートアップのマーケティング
- (カ) 参 加 者 15人

オ 第5回備後地域次世代ビジネスリーダー養成講座

- (ア) 開 催 日 2021年(令和3年)1月17日(日)
- (イ) 開 催 方 法 オンライン(使用ツールZoom)
- (ウ) 講 義 テ ー マ 新しい仕組みづくりとしてのサプライチェーンマネジメント
- (エ) 講 師 県立広島大学大学院経営管理研究科 教授 七田 良彦
- (オ) プロジェクト編取組テーマ ビジネスモデルを考える リーン・スタートアップを実践する
- (カ) 参 加 者 15人

カ 第6回備後地域次世代ビジネスリーダー養成講座

- (ア) 開 催 日 2021年(令和3年)1月31日(日)
- (イ) 開 催 方 法 オンライン(使用ツールZoom)
- (ウ) 講 義 テ ー マ 新規事業開発と新しいビジネスモデル
- (エ) 講 師 トリプルイー(株) 代表取締役 井上 智央
- (オ) プロジェクト編取組テーマ 中間発表
- (カ) 参 加 者 15人

キ 第7回備後地域次世代ビジネスリーダー養成講座

- (ア) 開 催 日 2021年(令和3年)2月21日(日)
- (イ) 開 催 方 法 オンライン(使用ツールZoom)
- (ウ) 講 義 テ ー マ 経営のリスク管理
- (エ) 講 師 県立広島大学大学院経営管理研究科 教授 七田 良彦
- (オ) プロジェクト編取組テーマ ビジネスリスクを考える
- (カ) 参 加 者 15人

ク 第8回備後地域次世代ビジネスリーダー養成講座

- (ア) 開 催 日 2021年(令和3年)2月28日(日)
- (イ) 場 所 県民文化センターふくやま 文化交流室
- (ウ) 講 義 テ ー マ ビジネス会計
- (エ) 講 師 県立広島大学大学院経営管理研究科 准教授 黒田 健治
- (オ) プロジェクト編取組テーマ 財務三表を理解する
- (カ) 参 加 者 12人

ケ 第9回備後地域次世代ビジネスリーダー養成講座

- (ア) 開 催 日 2021年(令和3年)3月21日(日)
- (イ) 場 所 まなびの館ローズコム 中会議室
- (ウ) 講 義 テ ー マ これからの人材マネジメント
- (エ) 講 師 県立広島大学大学院経営管理研究科 教授 木谷 宏
- (オ) プロジェクト編取組テーマ 最終発表に向けて
- (カ) 参 加 者 12人

コ 第10回備後地域次世代ビジネスリーダー養成講座

- (ア) 開催日 2021年(令和3年)3月28日(日)
- (イ) 場所 まなびの館ローズコム 中会議室
- (ウ) 講義テーマ 戦略的CSR経営
- (エ) 講師 駒澤大学経営学部 教授 青木 茂樹
- (オ) プロジェクト編組テーマ 最終発表会
- (カ) 参加者 12人

(2) 備後圏域中小企業経営課題・経営人材教育ニーズアンケート調査の実施

備後圏域中小企業経営課題・経営人材教育ニーズ把握のため、当センター会員組合・会員企業及び関係企業・団体宛郵便他メールでアンケートを依頼し、回答をいただいた。

アンケート対象：当センター会員組合・会員企業及び関係企業・団体の経営幹部  
又は人事研修責任者 計207事業所

アンケート期間：2021年(令和3年)2月8日(月)～26日(金)

回答数：115社

4 地場産品PR事業

「じばさんフェア2020」及び「備後ふくやま伝統産業展」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した。

5 情報事業

(1) 国・広島県・福山市等支援事業の情報提供

新型コロナウイルス感染拡大による国・広島県・福山市等の各種支援事業等についてメール配信などの情報提供を行うことにより、各種支援事業等の周知・徹底を図った。

(2) 備後地域地場産業振興センターホームページのリニューアル

スマートフォン、SNS等への対応やイベント等の申し込みをホームページ上で可能とするなど利便性向上のため、ホームページリニューアルに取り組んだ。

6 産業活性化推進事業

専門家の支援を得て、地域内企業との意見交換、情報交換、技術交換の場の設定、さらには産学官による企業の基盤技術の強化や新製品の研究開発にも取り組み、地域産業の活性化を推進した。(びんご産業支援コーディネーター派遣事業、広島県よろず支援拠点相談会、福山物産協会等)

(1) ファッション・カラーテキストの配布(共催：広島県アパレル工業組合)

新型コロナウイルス感染防止のため、例年開催しているファッション・カラーセミナーを中止し、「2021年秋冬ファッション・カラートレンド(ファッション・ディレクター中村芳道監修)」テキストを無料で配布した。

配布先：29社

(2) びんご産業支援コーディネーターへの協力

福山市が行っているびんご産業支援コーディネーター派遣業務の運営について協力した。

(3) 広島県よろず支援拠点福山サテライト土・日相談会支援事業

広島県が行っている広島県よろず支援拠点福山サテライト土・日相談会として、当センター2階相談室での実施を支援した。

(4) 産学連携研究開発の促進

福山大学生命工学部・工学部と連携し、産官学支援事業を推進する「ビジネス交流会：福山未来」事務局として、メール会議形式による委員会を実施した。

(5) 福山物産協会支援事業

福山物産協会の事務局として、福山市等と連携して「ひろしま夢プラザ」, 「山陽自動車道福山サービスエリア『福山物産展』」, 「観光列車『WEST EXPRESS 銀河』福山駅のおもてなし」などへ事業者の出展を支援した。

また、新型コロナウイルス感染拡大のため、広島県・福山市ほか産業支援機関等の各種支援事業のHPでの情報提供を行うとともに、入手困難となっていたマスクを確保し会員企業に配布した。

その他、穴吹情報デザイン専門学校と会員企業の包装紙、紙袋デザインの連携事業に取り組んだ。

7 中小企業勤労者福祉共済事業

中小企業の勤労者に対し総合的な福祉事業を行い、勤労者の福祉の向上を図るとともに中小企業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に次の事業を実施した。

(1) 生活安定事業

慶弔共済給付金給付

給付の種類		件数
祝金	結婚祝	23
	出産祝	38
	小・中学校入学(会員の子)	140
	還暦祝	58
	勤続10年	48
	勤続15年	62
	勤続20年	42
	勤続25年	38
	勤続30年	38
傷病休業保険金		41
重度障害保険金・後遺障害保険金		0
死亡保険金(会員本人)		2
死亡弔慰金(会員家族)		90
合計		620

(2) 余暇活動事業

ア チケット等斡旋

カープ観戦チケット（中止及び観客数制限により払い戻し）、食事券、図書カード、映画観賞券等

チケットの種類：36種類 斡旋枚数：5,332枚（うち中止等により194枚払い戻し）

イ 宿泊施設の利用助成（年度1回1泊 3,000円）

助成件数：217件

ウ レジャー施設・宿泊施設の周知

割引料金で利用できる全福センター提携のレジャー施設・ホテル等の周知

エ 麺ギフト券抽選会

プレゼント枚数：200枚

オ お年玉抽選会

プレゼント総数：249人

(3) 健康維持増進事業

ア 健康診断等の受診助成（年度1回 2,000円）

助成件数：1,160件

イ 家庭常備薬の斡旋

利用者数：62事業所 153人

ウ マスクの配布

会員ひとりにつき2枚

(4) 自己啓発事業

ア 生涯学習援助

ユーキャン通信講座・NHK学園生涯学習通信講座の割引料金での受講を斡旋

イ 文化教養活動援助促進

シニア向けスマホ教室（2021年2月28日） 参加者：4人

(5) 老後生活安定事業

ア 中小企業退職金共済制度の普及推進

中小企業退職金共済制度のPRに努め、制度の普及を図った。

イ 小規模企業共済制度の普及推進

個人事業主、会社役員などの退職金制度のPRに努め、制度の普及を図った。

(6) 加入促進事業

ア 共済会ニュースの発行

会員に対し共済会の活動状況の報告やイベントの案内などのため「ふくふく共済ニュース」を発行した。

年間4回発行（各3,100部）

イ 1会員1事業所紹介活動 [入退会状況表 別紙2]

(7) 利用契約施設事業

スポーツ施設斡旋

斡旋施設：スポーツクラブルネサンス福山春日・多治米

延利用者数：57人



(8) その他

ア 新福祉共済システムの導入

共済会設立時に導入した会員情報管理等を扱う福祉共済システムのOSサポートが終了しており、システム不具合も生じていたことから、新たに現在のOSに対応した福祉共済システムを導入した。

イ 共済会ホームページのリニューアル

スマートフォン対応等の利便性や会員加入促進のため、振興課と共同でホームページのリニューアルに取り組んだ。

8 施設運営事業

地場産業振興と地域産業活性化のため貸館などを行い、円滑な管理運営に努めた。

なお、新型コロナウイルス感染拡大による来館者減少、センター1階展示場改修工事に伴い、展示場として十分なPRができないことから、常設展示・物産館使用料は無料とした。

(1) 貸館運営

ア 年間利用件数 938件

イ 年間利用人数 29,768人

年間使用状況 18,373,480円

〔会場使用状況 別紙3〕

(2) 常設展示場・物産館運営

ア 常設展示場 出展企業 8社

イ 物産館 出展企業 5社

年間販売状況 16,390円

〔物産館販売状況 別紙4〕

(3) 施設改修

ア センター1階常設展示場を改修し、工房・工作機械室を整備

イ 昇降機経年劣化部品交換

ウ 貸会議室用Wi-Fiルーターを各フロアに設置

エ センター3階廊下床・壁及び4階ロビー壁のリニューアル

オ センター北側調整池整備に伴う、東側駐車場の盛土及び花壇の整備  
(福山市事業として施行)

## II 会 議

2020年度（令和2年度）において開催した主な会議は、次のとおりである。

### 1 評議員会

(1) 2020年（令和2年）第2回 評議員会（書面決議）

日 時 2020年（令和2年）6月23日（火）

議 事

第1 報第1号 2019年度（令和元年度）一般財団法人備後地域地場産業振興センター事業報告について

第2 議第3号 貸借対照表及び正味財産増減計算書（損益計算書）について  
(可決)

議第4号～ 一般財団法人備後地域地場産業振興センター評議員の選任について  
8号 (可決)

議第9号～ 一般財団法人備後地域地場産業振興センター理事の選任について  
21号 (可決)

議第22号～ 一般財団法人備後地域地場産業振興センター監事の選任について  
23号 (可決)

第3 その他 資料1「公益目的支出計画実施報告書」  
資料2「2020年度（令和2年度）一般財団法人備後地域地場産業振興センター事業計画及び収支予算書」

同意書 5名

(2) 2020年（令和2年）第3回 評議員会（書面決議）

日 時 2020年（令和2年）8月1日（土）

議 事

議決事項

第1 理事1名選任の件 (可決)

同意書 5名

### 2 理事会

(1) 2020年（令和2年）第3回 理事会（書面決議）

日 時 2020年（令和2年）5月29日（金）

議 事

第1 報告事項

報第3号 一般財団法人備後地域地場産業振興センター運営委員の辞任及び就任について

報第4号 代表理事の職務の執行状況について

第2 議決事項

議第5号 2019年度（令和元年度）一般財団法人備後地域地場産業振興センター事業報告について  
(可決)

議第6号 2019年度（令和元年度）一般財団法人備後地域地場産業振興  
センター収入支出決算について (可決)

議第7号 評議員会の決議の省略及び議事に付すべき事項について (可決)

第3 その他

資料1 「公益目的支出計画実施報告書」について

同意書 13名

確認書 2名

(2) 2020年（令和2年）第4回 理事会（書面決議）

日時 2020年（令和2年）6月23日（火）

議事

議決事項

第1 代表理事、業務執行理事選定の件（可決）

同意書 13名

確認書 2名

(3) 2020年（令和2年）第5回 理事会（書面決議）

日時 2020年（令和2年）7月24日（金）

議事

議決事項

第1 評議員会の決議の省略についての決定（可決）

第2 評議員会の決議事項

理事1名選任の件（可決）

同意書 13名

確認書 2名

(4) 2020年（令和2年）第6回 理事会（書面決議）

日時 2020年（令和2年）8月1日（土）

議事

議決事項

第1 代表理事選定の件（可決）

同意書 13名

確認書 2名

(5) 2021年（令和3年）第1回 理事会

日時 2021年（令和3年）3月26日（金）14:00~14:40

場所 福山市役所 6階 60会議室

議事

第1 報告事項

報第1号 一般財団法人備後地域地場産業振興センター理事の辞任及び

- 就任について
- 報第2号 一般財団法人備後地域地場産業振興センター管理運営に関する  
規程の一部改正について
- 報第3号 代表理事の職務の執行状況の報告  
2020年度（令和2年度）一般財団法人備後地域地場産業振興  
センターの事業進捗状況について
- 第2 議決事項
- 議第1号 2020年度（令和2年度）一般財団法人備後地域地場産業振興  
センターの収支補正予算について (可決)
- 議第2号 2021年度（令和3年度）一般財団法人備後地域地場産業振興  
センターの事業計画について (可決)
- 議第3号 2021年度（令和3年度）一般財団法人備後地域地場産業振興  
センターの収支予算について (可決)
- 議第4号 一般財団法人備後地域地場産業振興センター福祉共済事業規則の  
一部改正について (可決)

出席理事数 8名

### 3 運営委員会

#### (1) 2020年（令和2年）第2回 運営委員会（書面審議）

日時 2020年（令和2年）5月28日（木）

#### 議事

##### 第1 報告事項

- 1 一般財団法人備後地域地場産業振興センター運営委員の辞任及び就任について
- 2 代表理事の職務の執行状況について

##### 第2 審議事項

- 1 2019年度（令和元年度）一般財団法人備後地域地場産業振興センター事業報告について
- 2 2019年度（令和元年度）一般財団法人備後地域地場産業振興センター収入支出決算について
- 3 評議員会の決議の省略及び議事に付すべき事項について

##### 第3 その他

資料1 「公益目的支出計画実施報告書」

同意書 13名

#### (2) 2021年（令和3年）第1回 運営委員会

日時 2021年（令和3年）3月23日（火）14:00～15:30

場所 一般財団法人備後地域地場産業振興センター 2階 展示室

#### 議事

##### 第1 報告事項

- 1 一般財団法人備後地域地場産業振興センター理事の辞任及び就任について
- 2 一般財団法人備後地域地場産業振興センター管理運営に関する規程の一部改正について
- 3 代表理事の職務執行状況の報告  
2020年度（令和2年度）一般財団法人備後地域地場産業振興センター事業実施状況について

## 第2 審議事項

- 1 2020年度（令和2年度）一般財団法人備後地域地場産業振興センターの収支補正予算について
- 2 2021年度（令和3年度）一般財団法人備後地域地場産業振興センターの事業計画について
- 3 2021年度（令和3年度）一般財団法人備後地域地場産業振興センターの収支予算について
- 4 一般財団法人備後地域地場産業振興センター福祉共済事業規則の一部改正について

出席運営委員 7名

貸借対照表  
令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	226,198	628,751	△ 402,553
普通預金	36,969,807	41,559,549	△ 4,589,742
未収入金	4,639,780	4,000,616	639,164
仮払金	0	574,430	△ 574,430
流動資産合計	41,835,785	46,763,346	△ 4,927,561
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	62,572,170	62,572,170	0
建物	138,359,081	152,377,843	△ 14,018,762
什器備品	8	8	0
定期預金	14,840,000	14,840,000	0
基本財産合計	215,771,259	229,790,021	△ 14,018,762
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	5,773,311	5,041,598	731,713
施設整備等引当資産	0	1,500,000	△ 1,500,000
特定資産合計	5,773,311	6,541,598	△ 768,287
(3) その他固定資産			
建物	12,168,731	1,895,400	10,273,331
建物附属設備	14,376,026	4,091,807	10,284,219
構築物	23,502	47,139	△ 23,637
什器備品	59,357	93,164	△ 33,807
出資金	600,000	600,000	0
その他固定資産合計	27,227,616	6,727,510	20,500,106
固定資産合計	248,772,186	243,059,129	5,713,057
資産合計	290,607,971	289,822,475	785,496
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	2,500	3,080	△ 580
未払金	371,513	1,523,703	△ 1,152,190
前受金	1,576,520	1,549,750	26,770
預り金	454,670	602,107	△ 147,437
流動負債合計	2,405,203	3,678,640	△ 1,273,437
2. 固定負債			
退職給付引当金	5,773,311	5,409,155	364,156
施設整備等引当金	0	1,500,000	△ 1,500,000
固定負債合計	5,773,311	6,909,155	△ 1,135,844
負債合計	8,178,514	10,587,795	△ 2,409,281
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	85,146,690	92,270,275	△ 7,123,585
指定正味財産合計	85,146,690	92,270,275	△ 7,123,585
(うち基本財産への充当額)	(85,146,690)	(92,270,275)	(△ 7,123,585)
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	197,282,767	186,964,405	10,318,362
(うち特定資産への充当額)	(130,624,569)	(137,519,746)	(△ 6,895,177)
正味財産合計	282,429,457	279,234,680	3,194,777
負債及び正味財産合計	290,607,971	289,822,475	785,496

正味財産増減計算書  
令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,261	1,257	4
基本財産運用益計	1,261	1,257	4
受取会費			
受取会費	21,953,600	22,645,600	△ 692,000
受取会費計	21,953,600	22,645,600	△ 692,000
事業収益			
事業収益	14,089,930	15,345,830	△ 1,255,900
販売事業収益	2,414	4,070	△ 1,656
使用料収益	18,373,480	20,812,290	△ 2,438,810
事業収益計	32,465,824	36,162,190	△ 3,696,366
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金振替額	7,123,585	7,845,358	△ 721,773
市補助金	31,572,000	31,572,000	0
県受託収入	990,000	0	990,000
市受託収入	5,884,280	0	5,884,280
市指定管理料収入	12,704,466	33,819,365	△ 21,114,899
受取補助金等計	58,274,331	73,236,723	△ 14,962,392
受取負担金			
受取負担金	24,813,100	637,500	24,175,600
受取負担金計	24,813,100	637,500	24,175,600
受取給付金			
受取給付金	6,145,000	6,277,500	△ 132,500
受取給付金	6,145,000	6,277,500	△ 132,500
雑収益			
雑収益	1,376,320	1,448,173	△ 71,853
雑収益計	1,376,320	1,448,173	△ 71,853
経常収益計	145,029,436	140,408,943	4,620,493
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	32,505,125	39,241,746	△ 6,736,621
臨時雇賃金	2,013,532	1,811,914	201,618
退職給付費用	658,982	732,491	△ 73,509
福利厚生費	5,281,590	6,697,711	△ 1,416,121
旅費交通費	627,860	504,708	123,152
通信運搬費	2,136,413	2,492,135	△ 355,722
建物減価償却費	14,532,799	15,449,545	△ 916,746
什器備品減価償却費	33,368	112,526	△ 79,158
什器備品費	104,000	26,830	77,170
消耗品費	1,618,957	1,775,351	△ 156,394
修繕費	2,952,719	1,425,931	1,526,788
印刷製本費	763,877	1,329,512	△ 565,635
燃料費	38,961	55,738	△ 16,777
光熱水料費	3,638,623	3,918,639	△ 280,016
賃借料	2,503,029	2,244,824	258,205
保険料	413,114	554,332	△ 141,218
諸謝金	2,394,700	4,016,726	△ 1,622,026
租税公課	4,646,801	9,647,341	△ 5,000,540
支払負担金	65,000	91,000	△ 26,000
支払助成金	3,001,000	4,659,500	△ 1,658,500
委託費	14,359,651	7,758,488	6,601,163
会議費	61,564	254,596	△ 193,032
資料購入費	53,988	79,882	△ 25,894
広告宣伝費	220,000	1,374,379	△ 1,154,379
諸会費	60,000	60,000	0
手数料	1,000,090	1,104,986	△ 104,896
会場整備費	186,920	655,770	△ 468,850
会場借上料	73,468	100,000	△ 26,532
土地借上料	2,060,527	2,060,527	0
イベント開催費	0	6,600	△ 6,600
報償費	4,000	10,000	△ 6,000
主催事業費	122,805	268,185	△ 145,380

正味財産増減計算書  
令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
利用補助費	19,878,653	19,335,966	542,687
施設斡旋費	198,000	194,400	3,600
支払給付金	6,145,000	6,277,500	△ 132,500
共済掛金	8,098,930	8,310,740	△ 211,810
事業費計	132,454,046	144,640,519	△ 12,186,473
管理費			
給料手当	1,558,337	1,724,267	△ 165,930
臨時雇賃金	199,140	179,202	19,938
退職給付費用	65,174	72,444	△ 7,270
福利厚生費	276,365	298,066	△ 21,701
建物減価償却費	825,550	877,627	△ 52,077
修繕費	149,729	79,561	70,168
光熱水料費	206,668	221,361	△ 14,693
保険料	14,846	17,778	△ 2,932
租税公課	152,399	163,959	△ 11,560
委託費	191,331	183,411	7,920
土地借上料	117,050	117,050	0
雑費	0	10,000	△ 10,000
管理費計	3,756,589	3,944,726	△ 188,137
経常費用計	136,210,635	148,585,245	△ 12,374,610
評価損益等調整前当期経常増減額	8,818,801	△ 8,176,302	16,995,103
当期経常増減額	8,818,801	△ 8,176,302	16,995,103
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
その他の経常外収益			
施設整備引当金取崩額	1,500,000	0	1,500,000
その他の経常外収益計	1,500,000	0	1,500,000
経常外収益計	1,500,000	0	1,500,000
(2) 経常外費用			
固定資産売却損			
固定資産除却損	439	0	439
固定資産売却損計	439	0	439
経常外費用計	439	0	439
当期経常外増減額	1,499,561	0	1,499,561
当期一般正味財産増減額	10,318,362	△ 8,176,302	18,494,664
一般正味財産期首残高	186,964,405	195,140,707	△ 8,176,302
一般正味財産期末残高	197,282,767	186,964,405	10,318,362
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	7,123,585	7,845,358	△ 721,773
当期指定正味財産増減額	△ 7,123,585	△ 7,845,358	721,773
指定正味財産期首残高	92,270,275	100,115,633	△ 7,845,358
指定正味財産期末残高	85,146,690	92,270,275	△ 7,123,585
III 正味財産期末残高	282,429,457	279,234,680	3,194,777